

平成30年度 いじめ防止標語コンクール

優秀賞は6作品あり、毎号紹介しています

優秀賞作品

前向いて 私がいるよ だいじょうぶ

八戸市立城下小学校 3年 橘 如花
(※受賞当時の学校と学年です)

令和元年度 学びの質を高める授業改善プロジェクト事業

新しい時代に求められる資質・能力の育成を目指して

県教育委員会では、新学習指導要領の全面実施に向けて、教員の授業力の向上と児童生徒の資質・能力の育成を目的として、「学びの質を高める授業改善プロジェクト事業」を今年度から実施しています。今年度の取組について一部を紹介します。

1 「学びの質を高める授業スタンダード」の作成・配布

県教育委員会では、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善の実現に向け、先生方の手引きとなる「学びの質を高める授業スタンダード」を小・中学校合わせて10教科分をとりまとめ冊子として作成し、県内公立小・中学校の教員に配布します。



2 ブラッシュアップ公開研究発表会の開催



「学びの質を高める授業スタンダード」を基にした公開授業を地区ごとに開催し、参加した先生方による研究協議、学力向上支援委員を委嘱している外部の有識者による講演を行いました。県全体で9回開催し、延べ450名の先生方が参加しました。

本県の学力向上支援委員

- 早稲田大学 藤井 千春 教授 ●関西大学 黒上 晴夫 教授 ●弘前大学 中野 博之 教授
- 宮城教育大学 児玉 忠 教授 ●國學院大學 田村 学 教授

3 学校図書館を活用した授業研修会の開催

○学校図書館の活用を推進しています!!

新学習指導要領では、児童生徒の自主的、自発的な学習活動や読書活動を充実させるために、学校図書館を活用することが示されています。県教育委員会では、学校図書館の機能を活用し、児童生徒の主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善の実現に向け、学校図書館の活用を推進しています。

令和元年10月11日に西目屋村立西目屋小学校で開催した公開授業では、図書資料の効果的な活用の仕方や交流場面での活動の工夫など、授業改善につながる様々な提案がありました。



4 学びの質を高める授業改善フォーラムの開催

令和元年11月18日に県総合学校教育センターで「学びの質を高める授業スタンダード」を基にした授業を公開するとともに、学力向上支援委員をはじめとする有識者によるシンポジウムを実施しました。県内の小・中・高等学校の先生方や教育委員会関係者、大学生など約340名が参加しました。



令和元年度 ICT教育推進事業

ICT教育公開授業・小学校プログラミング教育普及啓発地区研修会を開催しました

県教育委員会では、今年度から教員のICT活用指導力の向上及び小学校におけるプログラミング教育の普及と啓発に向けた取組を行っています。今年度県内で実施したICT教育公開授業と小学校プログラミング教育普及啓発地区研修会の様子を紹介します。

ICT教育公開授業



県内の公立小・中学校教員を対象にICT教育を推進するリーダーの育成とICTを活用した教育の普及啓発を目的として、県内6会場において公開授業を開催しました。

風間浦村立 風間浦小学校

●5、6年生体育「表現活動」では、タブレットで撮影した映像を確認しながら、ダンスを作る授業が行われました。

五所川原市立 五所川原第二中学校

●1年生数学「変化と対応」では、反比例について、タブレットを用いてお互いの意見を比較する授業が行われました。

蓬田村立 蓬田中学校

●2年生社会「首都・東京と各地との結び付き」では、タブレットを用いて説明内容等を効果的にまとめる授業が行われました。

藤崎町立 藤崎小学校

●6年生算数「比例と反比例」では、タブレットを用いて表のきまりを見つけ、計算の仕方を考える授業が行われました。

八戸市立 三条中学校

●3年生数学「円と中心角」では、タブレットを用いて自分の解き方を他の生徒に伝える授業が行われました。

十和田市立 東中学校

●3年生数学「円周上の角の大きさ」では、タブレットを用いた発表や話し合い活動が行われました。

小学校プログラミング教育普及啓発地区研修会

県内の公立小学校教員を対象に小学校プログラミング教育を推進するリーダーの育成と小学校プログラミング教育の普及啓発を目的として、県内6地区において研修会を開催しました。

研修会の様子



研修会では、スクラッチやレゴブロックを用い、参加した先生方がプログラミング教育の指導法について熱心に学んでいました。

研修会実施校

青森市立金沢小学校、つがる市立向陽小学校、弘前市立桔梗野小学校、六ヶ所村立千歳平小学校、東通村立東通小学校、南部町立剣吉小学校(場所:南部町立南部中学校)

公開授業の様子



公開授業では、タブレット等のICT機器を活用し、友達同士が教え合い学び合う、協働的な学習活動が行われました。

プログラミング教育とは、子供たちに、プログラミングを通して、自ら意図する動きを実現するために試行錯誤する体験をさせながら、発達の段階に即して、身近な生活でコンピュータが活用されていることや、問題の解決には必要な手順があることに気付く力を身に付けさせる教育です。